

「元気 笑顔 夢の実現」令和7年1月17日



千一ム掛特



「元気 笑顔 夢の実現」を加速させましょう！

令和7年がスタートしました。



三学期がスタートしました。この三学期は、48日間という学期の中で一番短い学期となります。48日間が過ぎると、様々なことが新たな区切りを迎えます。だからこそ、この三学期はとても大切な時間となりますので大切に過ごしてほしいと思います。2025年はへび年です。昨年度の自分より少し脱皮して頑張っていきましょう。

さて、インターネットを見ていたらこんなことわざが載っていました。新年の最初にふさわしいことわざだと思いましたので紹介します。それは、「笑う門には福来る」ということです。このことわざの意味は「いつも笑い声が満ち、和気藹々（あいあい）とした家には、自然と幸福が巡ってくるものである」です。

笑いには、(1)脳の働きがよくなる(2)リラックスして幸福感を感じる(3)健康になる等の効果があるといわれています。ただ、それだけでなく、周囲が明るくなり人間関係もよくなります。このように笑いや笑顔には、人も自分も幸せにする力があります。私たちは、ひとりで生きていくことはできません。誰かの手を借りて、誰かに手を貸してそうやって生きています。そして、人生には楽しいことや嬉しいこと、その反対につらいことや悲しいこと、いろいろなことがあります。そんな時にも、希望を失わずに朗らかに生きていれば幸せが訪れるという意味もあります。自分の人生をよりよくするためにも笑顔でいること、よく笑うことが大切だと書かれていました。

2025年、新しい年の生活が始まり、自分の目標や頑張りたいことを念頭に置きながら、元気に明るく前向きに、そして、悲しいことやつらいことがあっても、「笑う門には福来る」を思い出して、皆で笑顔で、自分に負けず、楽しく明るい気持ちで生活していきましょう。

今年も掛川特別支援学校の教育活動に御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

